

2025年7月25日(金)掲載予定

広告企画(4ページ別刷)

保存版「イチゴ特集」のご案内

●広告申込締め切り:2025年6月27日(金)

●広告原稿・素材締め切り:2025年7月4日(金)



広告のお問い合わせ・お申し込みはこちらへ
日本農業新聞 食農イノベーション局 メディア
プロモーション部

〒110-8722 東京都台東区秋葉原2番3号

TEL03(6281)5810 FAX03(6281)5852



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞



1. イチゴ特集の趣旨

イチゴは市場単価が安定している上、JA部会などの生産者組織が全国的に存在し、堅い生産体制が築かれています。加えて、各地で新品種開発やブランド展開が競われ、**生産・販売ともに活気**のある品目といえます。

イチゴ業界の活況を受け、日本農業新聞ではイチゴの特集号を企画しております。注目の産地や生産者の取り組み紹介、**営農技術や病害虫防除などにフォーカスした記事と、イチゴに関連した肥料・農薬・機器資材・サービスなどの広告**を特集紙面にまとめ、農家やJA職員など生産現場に向けて有益情報を発信します。

同特集は新聞本体とは別の冊子として制作するため、**保存性や閲覧の繰り返し性が高い**メリットがあります。加えて、読者からのコンタクトによる資料請求、特設サイトへの広告転載など**広告主様から好評な特典も複数**ございます。

広告ご出稿を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

イチゴの品質・収量低下防ぐ

アザミウマ防除 天敵アカメ放つ

（熊本県）「アザミウマ」はイチゴの主要な害虫で、被害が拡大すると収量が激減する。JA熊本県は、アザミウマの被害を防ぐために、天敵アカメを放つ取り組みを行っている。アカメはアザミウマを捕食するため、アザミウマの被害を減らす効果がある。JA熊本県は、アカメの放つ作業を、イチゴの生産者に指導している。アカメの放つ作業は、イチゴの収穫前に行われる。アカメは、イチゴの葉や果実を食べるアザミウマを捕食するため、アザミウマの被害を減らす効果がある。JA熊本県は、アカメの放つ作業を、イチゴの生産者に指導している。

静岡・JAふじ伊豆 農薬散布の負担軽減に

（静岡県）「JAふじ伊豆」は、農薬散布の負担軽減のために、無人飛行機（ドローン）を導入している。ドローンは、農薬を正確に散布するため、農薬の消費量を減らす効果がある。JAふじ伊豆は、ドローンの導入によって、農薬散布の負担を軽減している。ドローンの導入は、イチゴの生産者に大きなメリットをもたらしている。

イチゴ園 SNS駆使し人気

加工品販売にも力

（埼玉県）「埼玉県新座市」のイチゴ園は、SNSを活用して人気を集めている。イチゴ園は、加工品の販売にも力を入れている。加工品は、イチゴの消費量を伸ばす効果がある。イチゴ園は、加工品の販売によって、イチゴの生産者に大きなメリットをもたらしている。

イチゴ大激戦

勢い増す「第三極」 量と品質の主産地

（千葉県）「千葉県」は、イチゴの生産量が全国トップクラスである。千葉県は、イチゴの品質も高く、消費者からの支持が強い。千葉県は、イチゴの生産者組織が全国的に存在し、堅い生産体制が築かれています。千葉県は、イチゴの生産者組織が全国的に存在し、堅い生産体制が築かれています。

イチゴうどんこ病抑制

有機も複数回が効果

（香川県）「香川県」は、イチゴのうどんこ病抑制のために、有機肥料を複数回施用している。有機肥料は、イチゴのうどんこ病抑制に効果がある。香川県は、有機肥料の施用によって、イチゴのうどんこ病抑制に成功している。

2. イチゴ特集のポイント

①
**別刷り
4ページ建て予定**

「日本農業新聞」の題字を付けた別刷り。保存性が高く多用途。学習資料やカタログとしての利用も。

**通常広告よりも関心や
興味が持続しやすい！**

※協賛社数によっては、レイアウト等の変更になる場合があります。



掲載例

②
**広告主様から
希望する読者に
資料をご送付**

読者に関心のある資料をウェブなどで請求してもらった「資料請求」の仕組みを導入。

**より関心の高い層に
効率的アプローチが可能！**

**資料請求イメージ
(ウェブ)**

【資料請求】2月28日付イチゴ特集

3月26日までに資料請求をいただいた方の中から
抽選で10名様に令和6年度半果地産販売支援品5,000円分
をプレゼント

お名前(漢字) (セイメイ)
フリガナ (フリガナ)
メールアドレス (メールアドレス)
電話番号 (電話番号)

**資料請求イメージ
(本紙)**

3月26日までに資料請求をいただいた方の中から
抽選で10名様に令和6年度半果地産販売支援品5,000円分
をプレゼント

お名前(漢字) (セイメイ)
フリガナ (フリガナ)
メールアドレス (メールアドレス)
電話番号 (電話番号)

③
**広告内容は
特設サイトへ
自動転載**

当社公式ウェブサイトTOP画面から「イチゴ特集」特設サイトに誘導します。サイトは2年間継続。

**長期間にわたり、PCやス
マホなどを使い、どこから
でも閲覧可能！**



**ウェブページ
(イメージ)**

④
**特集号は
生産現場に
無償提供**

特集号は、希望された生産部会などに無償配布します。勉強会などで活用する例もあり、広告主様の原稿への注目度も高まります。

**イチゴ農家やJA担当者に
ダイレクトに情報が到達。
「資料請求」の申込率もア
ップ！**

⑤
**広告部公式
X (旧Twitter)
に特集を投稿**

レイアウト案（4P想定）

資料請求とは

※資料請求集計結果の送付スケジュールは本企画書7ページをご参照ください。

資料請求の記入イメージ

[illegible]

ウェブサイトの資料請求サムネイル



※特集記事内容は変更する場合がございます。予めご了承下さい。

4. イチゴ特集特設サイトの特徴 ※本紙イチゴ特集転載概要

- 過去のイチゴ特集では資料請求の**80%**が特設サイトからの応募！
同サイト内の「**資料請求バナー**」枠から応募する仕組みです。
- 特設サイト内に「**記事体広告**」枠を設置。1社ずつ動画やテキストを掲載し、より詳細な商品アピールが可能です。
※**ウェブ広告**のみのご出稿も可能ですが、**本紙掲載+ウェブ広告セット**でのお申込みが**お得**です。
★**TOPページの記事サムネイルに並列し記事体広告枠サムネイルを設置** ★**クリック先の1ページで商品を訴求**できます。

特設
サイト
トップ
ページ



資料請求バナー
イメージ

記事体広告
サムネイル枠！

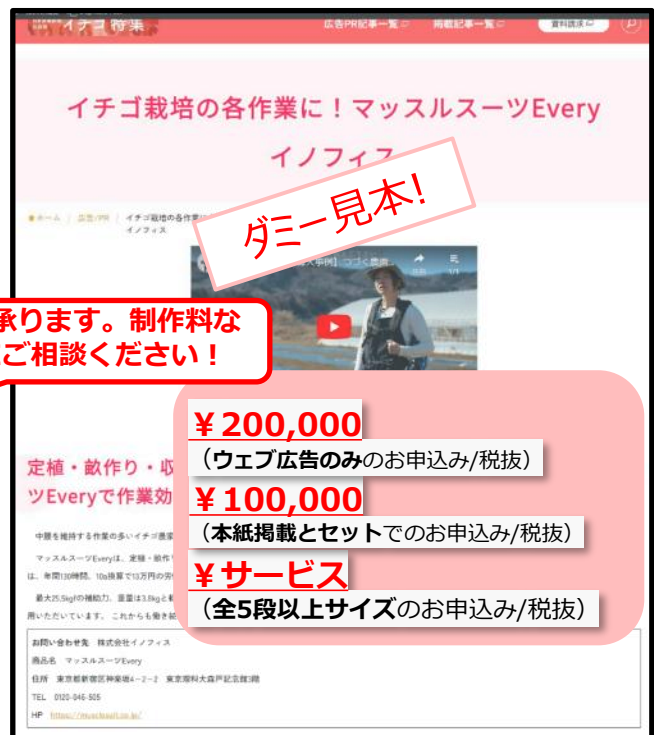
記事体広告
中面イメージ

記事体広告（共通デザイン）

- ・掲載期間
→ 1カ月間
- ・サムネイル画像1点
→ 300x183pixel以上推奨
- ・大見出し+小見出し
- ・中面文字数
→ 650字程度
- ・動画1点画像1点 or 画像2点
【動画の場合】
・YouTubeの動画リンク
- 【画像の場合】
・JPEG、PNG形式2点
1400x800pixel以内（1点当たり）
- ・お問い合わせ先
→ 「社名、住所、TEL、URL」
表記します。

※資料請求券が付帯されます。

動画制作も承ります。制作料など
お気軽にご相談ください！



ダミー見本！

¥200,000
(ウェブ広告のみのお申込み/税抜)

¥100,000
(本紙掲載とセットでのお申込み/税抜)

¥サービス
(全5段以上サイズのお申込み/税抜)

定植・畝作り・収穫
マッスルスーツEveryで作業効

お問い合わせ先 株式会社イノフィス
商品名 マッスルスーツEvery
住所 東京都新大塚区神楽坂4-2-2 東京南大塚戸田ビル2階
TEL 0120-946-505
HP: <https://mashinews.com/>

600字(原稿用紙1.5枚分)の文章で、商品のPRをしっかり行っていただけます

- 貴社製品を使用した生産者様が効果を実感した実体験レポート
- 貴社製品の効果をアピールしたビフォーアフター広告 などに活用可能

※ウェブ記事体広告はクレジット表記「広告/PR」を記載。

5. 新規広告枠メニューの増設

新スペース「題字横」「突出しカラー」もご利用可能！

「題字横」増設



イチゴ特集

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

イチゴ

単価日本一を継続
大玉生かし高い認知度
J A全農やぐれん

「あまおめ!」の認知度を高め、イチゴの魅力を伝える。単価日本一を継続し、大玉生かしの高い認知度を高める。J A全農やぐれん。

「あまおめ!」の認知度を高め、イチゴの魅力を伝える。単価日本一を継続し、大玉生かしの高い認知度を高める。J A全農やぐれん。

2023年2月22日付本特集 題字横イメージ



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

2024年 7月19日 28

イチゴ特集

「突出し」増設

「あまおめ!」の認知度を高め、イチゴの魅力を伝える。単価日本一を継続し、大玉生かしの高い認知度を高める。J A全農やぐれん。

「あまおめ!」の認知度を高め、イチゴの魅力を伝える。単価日本一を継続し、大玉生かしの高い認知度を高める。J A全農やぐれん。

2024年7月19日付本特集 突出しイメージ

●接触度、注目度の高い特集号の1面（表紙面）で、効果的な商品訴求が期待できます。

●題字横＝掲載枠は1社分限定。価格は本紙と同じ¥165,000（定価のみ）

●突出し＝掲載枠は1社分限定。価格は本紙と同じ¥196,500（定価のみ）

6. 広告枠と掲載料金

掲載日	2025年7月25日(金)【本紙広告】			
広告枠	4Cカラー/モノクロ	広告サイズ	掲載料金(税別)	原稿サイズ
	4Cカラー	①題字横	165,000円	左右80 [≒] ×天地34 [≒]
		②突出し	196,500円	左右51 [≒] ×天地65 [≒]
		③5段1/4	343,750円	左右92 [≒] ×天地168 [≒]
		④5段1/2	687,500円	左右188 [≒] ×天地168 [≒]
		⑤全5段	1,375,000円	左右378 [≒] ×天地168 [≒]
		⑥全7段	1,925,000円	左右378 [≒] ×天地237 [≒]
		⑦全15段	4,125,000円	左右378 [≒] ×天地511 [≒]
	モノクロ	⑧5段1/4	268,750円	左右92 [≒] ×天地168 [≒]
		⑨5段1/2	537,500円	左右188 [≒] ×天地168 [≒]
		⑩全5段	1,075,000円	左右378 [≒] ×天地168 [≒]

☒ 全ての広告が「資料請求」の対象です。
☒ 全ての広告で、特設サイトへの原稿転載をいたします。
☒ 弊社で広告原稿を制作する場合、制作費がかかります。
☒ 広告の場所を指定する場合「指定料」がかかります。
☒ 左記以外の広告スペースは別途ご相談ください

☆オプションとして、特設ウェブサイト内に「記事体広告」枠を設置！記事サムネイルと並列させ詳細ページへ誘導！

掲載日	2025年7月25日(金)～2年間		
広告枠	紙面の出稿有無・段数	オプション料金(税別)	必要な素材(共通)
	紙面出稿なし (ウェブのみ)	200,000円	・サムネイル画像1点 ・サムネイル用見出し(10字) ・商品紹介テキスト650字程度 ・動画(YouTube埋め込みリンク1点) もしくは、画像データ2点 ・お問い合わせ先(電話番号など) ・社名、商品名、貴社URL
	紙面とセット	100,000円	
	全5段以上	無料(サービス)	

7. 資料請求と広告申込・広告原稿締切

資料請求の集計結果は下記のスケジュールで集計します

第1回

- ・2025年8月1日(金)頃の集計予定
- ・掲載から1週間(7月25日から7月31日)までに請求いただいたもの

第2回

- ・2025年8月29日(金)頃の集計予定
- ・掲載から1週間後から1カ月(8月1日から8月25日)までに請求いただいたもの

- ※ 資料請求は掲載日から **1カ月後**で締め切り
- ※ エクセルデータでご提供いたします
- ※ 左記予定以外での発送のご要望にはお応えできません
- ※ 個人情報保護のため、日本農業新聞より広告主様へ直接お送りいたします

資料請求は①FAX②ハガキ③日本農業新聞公式ウェブサイトの「イチゴ特集特設サイト」から応募できます。

「イチゴ特集特設サイト」では、特集記事や広告を本紙掲載後公開します。公式ウェブサイトの登録会員約4万人の中から、農業・JA関係者を中心にメールマガジンを約3万2,000通送付し、特集の閲覧や資料請求を呼び掛けます。

申込・原稿締切

【申込締切】

2025年6月27日(金)

【原稿・素材締切】

2025年7月4日(金)

【掲 載】

2025年7月25日(金)

- 広告のお申し込みに当たり、下記の点についてあらかじめご理解・ご了承願います
- 1) 掲載日や内容は変更になる場合があります。また、申込状況等によってはスペースやレイアウト、面、体裁が変更になる場合があります。
 - 2) 掲載面の希望にはお応えできない場合があります。
 - 3) 本企画は連合広告企画です。お申し込み状況によっては企画を中止させていただく場合があります。
 - 4) 掲載紙とは別に増し刷りを希望される場合は、別途料金が発生します。
 - 5) 記事下純広のお申込みで付帯する特設サイト内のPDF表示は、お申込み状況によってサイズは変更させていただきます。ご了承ください。